

かぶオプ取引のコツ 20 か条

＜第 2 版＞



かぶオプ取引のコツ 20 か条

0. オプション取引のおさらい。
 ~コールオプションの買い方で損益図を書いてみましょう~

1.	基本はオプション買い戦略。レバレッジ・損失限定的なオプションの特徴を活かしましょう。	初級
2.	なにも満期までオプションを持たなくて良いのです。デルタを使ってオプションの価格変動をうまく把握、自分のタイミングで利益確定をしましょう。	初級
3.	オプションの時間減衰(セータ)を把握し、ときには味方につけましょう。	初級
4.	オプション価格チェックはタイミングを見計らって。	初級
5.	取引コストが低い銘柄を取引しましょう。~市場での買い気配と売り気配の差に注目~	初級
6.	オプションの流動性をチェックするのにオプションの出来高の多さにそれほどこだわる必要はありません。	初級
7.	このオプションに注目！かぶオプの新しい取引手法！「フリーレバレッジ」を活用したトレードを身につけましょう。	中級
8.	オプション売り戦略の本質は、「~たら、~れば」の相場感を用いた利回り向上戦略。	中級
9.	ターゲットバイ(プットオプション売り)戦略は、株価が急落した場合に損失を被る、というリスクを受け入れたもとの、大きな高利回りが期待できる投資手法であることを理解、活用しましょう。	上級
10.	コールオプション売り戦略をもちいてあなたの塩漬銘柄でも投資利回り向上が目指せます。	中級
11.	最大損失を考慮して適切な取引サイズを心がけましょう。	初級
12.	オプションの買い(レバレッジ戦略)と売り(利回り戦略)をうまく使い分けましょう。	中級

13.	流動性が低い銘柄やオプション手仕舞いには証券会社の RFQ 機能を活用しましょう。	中級
14.	委託手数料の払いすぎになってしまうケースに注意。	初級
15.	「上か下か分からないけれどとにかく動きそうだ」と思ったときは「ストラドル買い」戦略を検討しましょう	上級
16.	逆に「上にも下にも暫く動かなそう」ならば「ストラングル売り」戦略を検討しましょう。満期時点での損益分的点がどこかも配慮すると良いでしょう。	上級
17.	株が動くと思っても、オプションを買わない方が良いときを把握しましょう:オプション価格の簡易チェック法	上級
18.	「デルタ」に着目してあなたのオプション取引の勝率を把握しましょう。	上級
19.	「かぶオプチャート」を用いて、実際に取引する前に研究しましょう。	初級
20.	かぶオプに関する情報収集に努めましょう。	初級

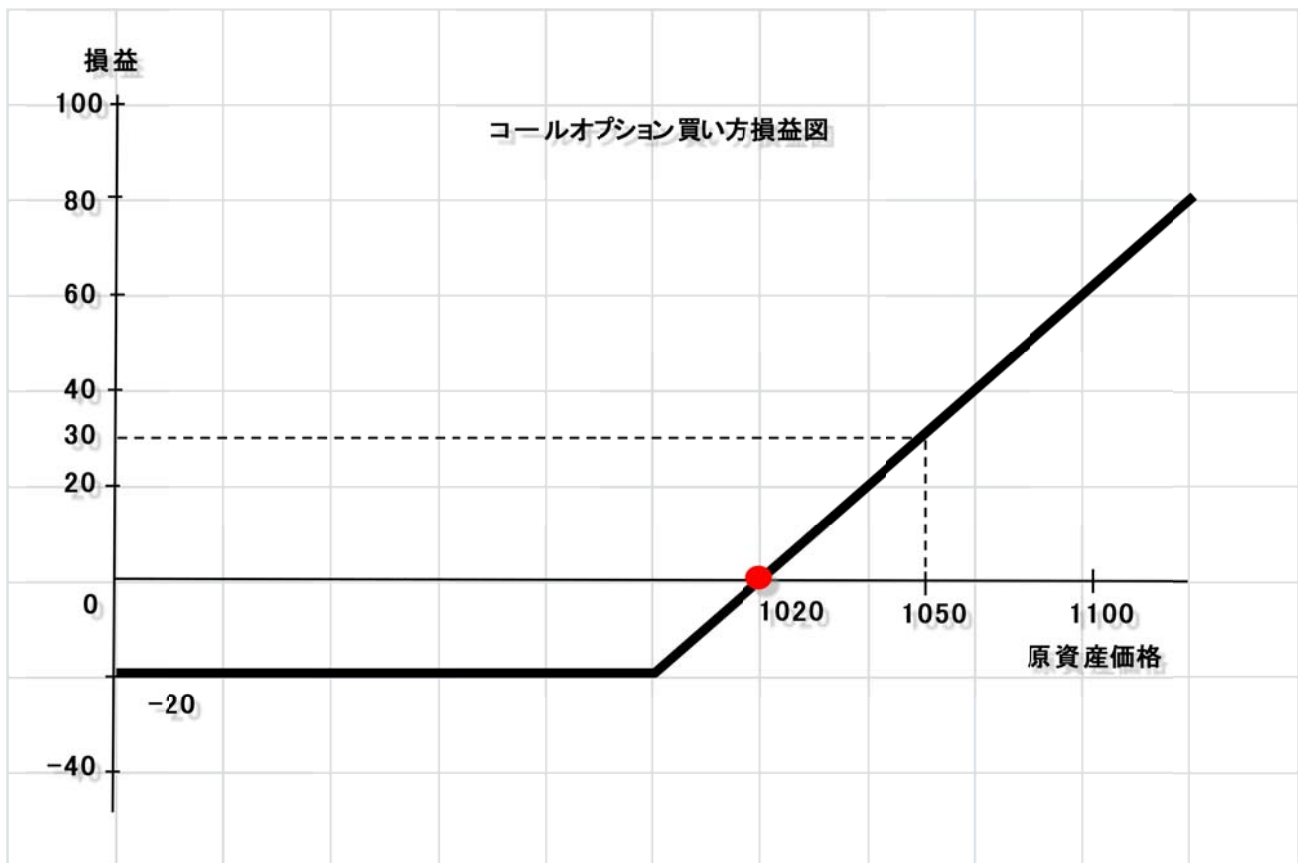
0. オプション取引のおさらい。

コールオプションの買い方で損益図を書いてみましょう。

かぶオプの取引を開始するにあたり、まず初めに親しむ必要があるのは、コールオプションやプットオプションの損益の定義です。オプションの価値が株価の変動によってどのように変わるかをイメージできるようになりましょう。

株価の変動にともなったオプションの価値の変化の様子を描いたものを“オプションの損益図”といいます。

オプションの損益図について大事なポイントは2つ。1つ目は満期時点のオプション損益図をイメージできること。2つ目は満期より前の時点でのオプションの損益図をイメージできること。



※手数料、税金等は考慮していません。

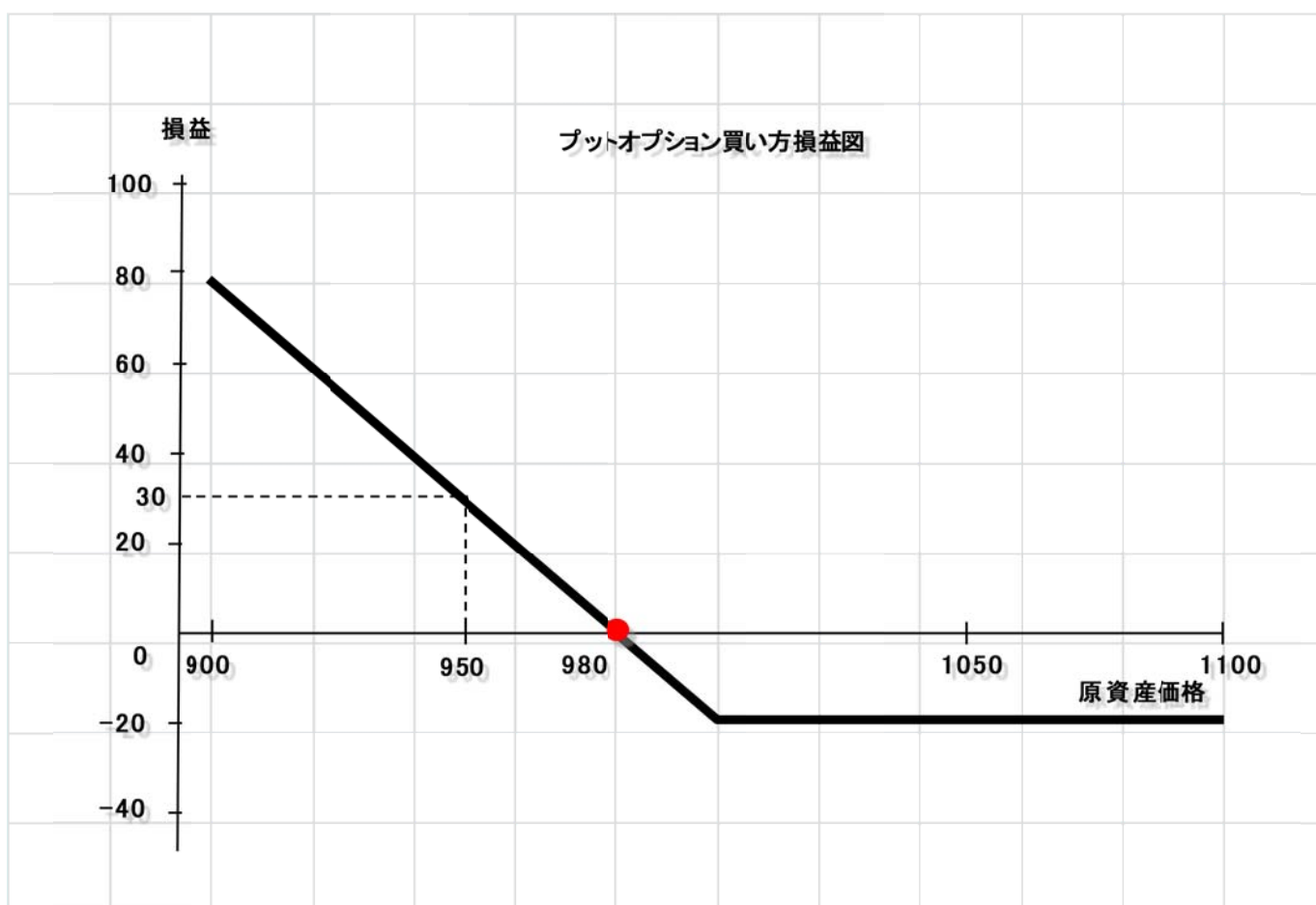
では、まずは満期時点の損益図をおさらいします。満期時点の損益図は、上図のとおり、横軸に「原資産価格」、縦軸に「(そのオプション取引を行った人の)損益」を書きます。例え

ば、ある投資家が、権利行使価格が 1,000 円のかぶオプ・コールオプションを購入するためにオプション料 20 円を支払いました。この時点での損益は▲20 円という状態です。

その後、株券の価格が 1,050 円になり権利行使日を迎えたとします。この場合、権利行使を行い、1,050 円の価値のある株券を 1,000 円で購入し、直ちに市場価格である 1,050 円で売却すれば、その差額は 50 円です。ただし、取引成立時に 20 円を支払っていますので、 $50 \text{ 円} - 20 \text{ 円} = 30 \text{ 円}$ が利益となります。すなわち、権利行使した場合、「権利行使から得た株券の利益 - 最初に支払ったオプション料」が利益ということになります。

反対に株券の価格が 950 円となって権利行使日を迎えたら、現物市場で買った方が得なので、権利行使をしません。結果として、取引成立時に支払ったオプション料 20 円が損失となります。

原資産の価格が 1,100 円となった場合、また、900 円となった場合など価格ごとに損益の額をとって線で結ぶと損益図が出来上がります。



※手数料、税金等は考慮していません。

次に、満期より前の時点でのオプションの損益図についても、復習しておきましょう。一般にオプション価格は、真正価値と時間価値を合算したものと考えられています。

● 真正価値

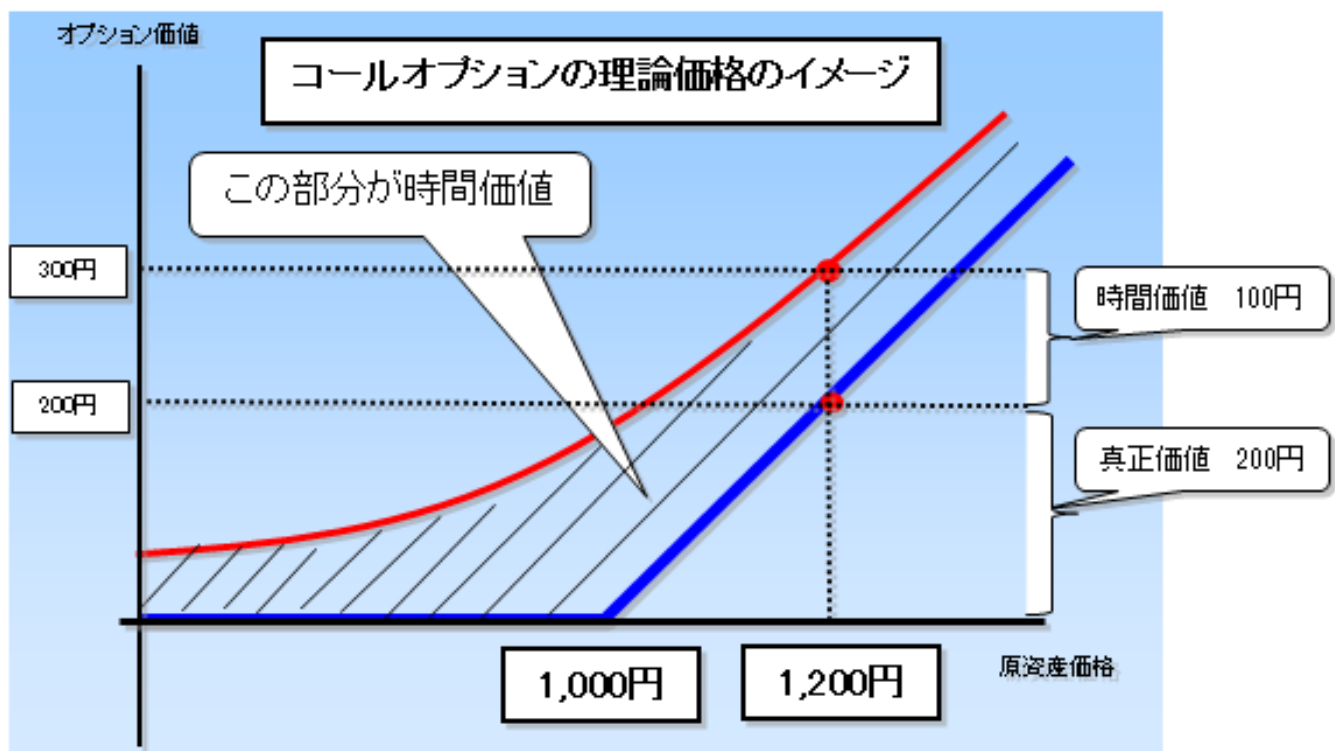
現時点で権利行使を行った場合にどのくらいの利益を得られるかを表します。他に「本源的価値」「本質的価値」といった表現もされます。

● 時間価値

今後どれくらいの利益を得られる可能性があるかを表します。

下図を用いて具体的に言いますと、原資産の価格が 1,200 円の時は、権利行使価格 1,000 円のコールオプション価格は 300 円となりますが、このうち 100 円が時間価値ということになります。

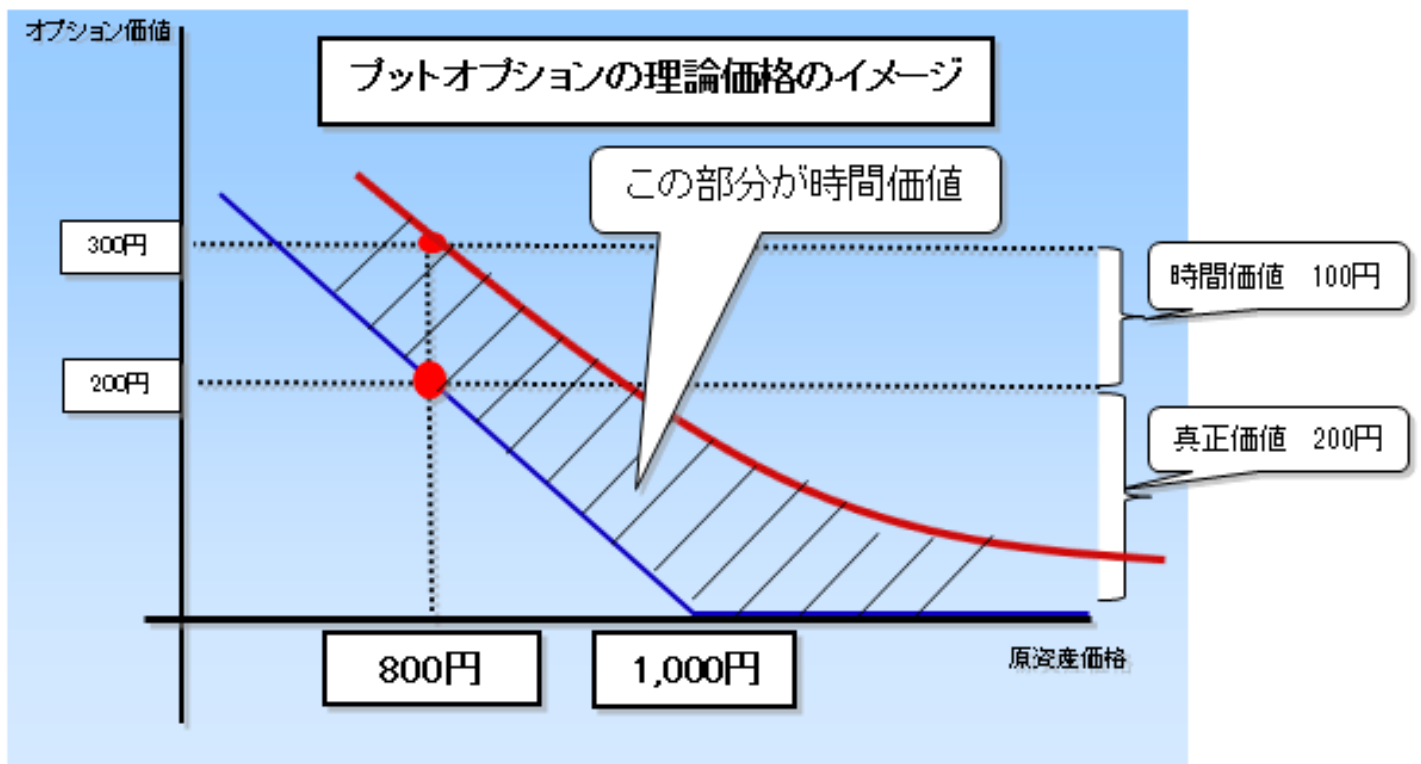
コールオプションの損益図は下図のとおりです。



※手数料、税金等は考慮していません。

また、プットオプションの損益図も同様の条件でおさらいしておきましょう。

下図を用いて具体的に言いますと、原資産の価格が 800 円の際は、権利行使価格 1,000 円のプットオプション価格は 300 円となりますが、このうち 100 円が時間価値ということになります。



※手数料、税金等は考慮していません。

1. 基本はオプション買い戦略。

レバレッジ・損失限定的なオプションの特徴を活かしましょう。

どのような時にコールオプションを買うのが有効かを把握しましょう。

- ✓ あなたが注目している銘柄の株価が下落していて、そろそろ反転(株価上昇)しても良いと思われるとき。
- ✓ 株価が急落したのでリスクは高いが大きな株価反転(株価上昇)にかけてみたいとき。
- ✓ 株が上がると思っていますが、もしも更に下落したとしても投資損失を限定的にしたいとき。
- ✓ 数日以内に決算発表などのニュースが出てくると思われ、そのときの大きな株価上昇にかけて見たいと考えるとき。

オプションは、少額の元手から取引可能で相場感が当たったときには大きな投資収益(リターン%)が得られる(レバレッジが利く)のが特徴です。また、同様にレバレッジをかけた取引である信用取引と違って、当初に支払ったオプション料以上の損失が出ることはありません。すなわち信用取引と違って追証がないのも特徴です。

プットオプションの買い戦略は、上記コールオプションの買いとは逆に、株価の下落で収益を上げることのできる戦略です。

なにも満期までオプションを持たなくて良いのです。

2. デルタを使ってオプションの価格変動をうまく把握、自分のタイミングで利益確定をしましょう。

オプションは元来短期的な収益を上げることに利用可能な商品です。オプションを満期まで保有するという固定概念を捨てて自分のタイミングで取引しましょう。相場の方向が当たって収益が出たらポジションの上手い手仕舞いのタイミングを考えましょう。必要以上に長い間オプションを保有していると、第3条に述べる時間減衰によりオプションの価値が減ってしまいます。

オプションの取引を考えるときに、オプションの「デルタ」と呼ばれる指標に着目すると良いでしょう。デルタは原資産株価が1円動いたときに、オプション価値がいくら動くかを%単位で示した指標であり、証券会社の取引アプリケーションや様々なWEBサイトで取引しようと思うオプションのデルタを確認できます。デルタを用いて原資産の株価の動きに応じたオプションの短期的な価格の変化を推測し、投資の短期的な費用対効果を把握しておくことも重要です(第5条も参照)。

短い期間であれば以下のような式が成立します。

オプション価格の変化の簡易把握法:

$$\begin{aligned} \text{【オプション価格】} &= \text{【元の価格のオプションの価格】} \\ &+ \text{【取引してからの株価の変化(円)】} \times \text{デルタ(\%)} \end{aligned}$$

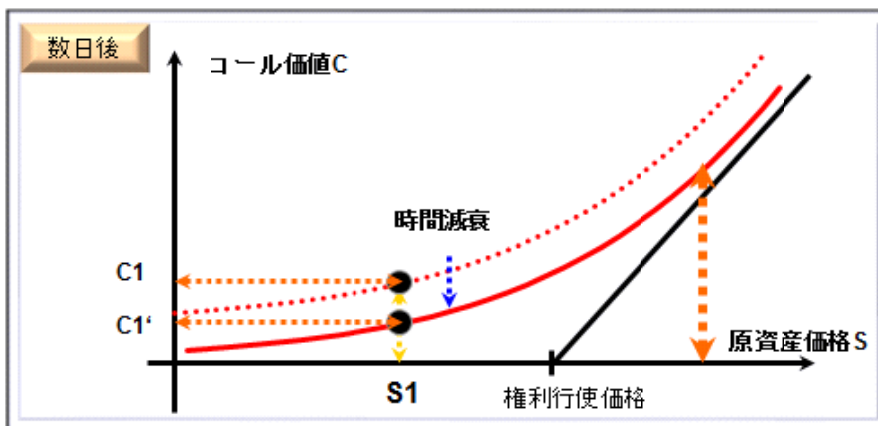
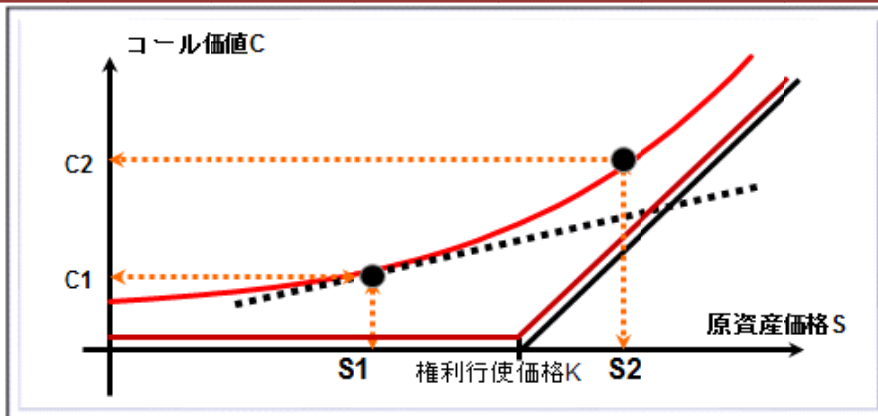
(オプションのインプライドボラティリティに変化がなく、時間減衰もないほど短い期間を想定)

* 参照 デルタを把握できるWEBサイト:

<http://money.fanet.biz/index.html>

~Column~

オフショント損益図、その変化の様子をイメージしよう！



レバレッジ特性 (下に凸の曲線となる)

上図にコールオプションの損益曲線を示します。

図を見ると、コールオプションの価値は株価の動き($S1 \Rightarrow S2$)に応じて大きく変化($C1 \Rightarrow C2$)する、非常にレバレッジの効く商品であることが分かります。

「デルタ」(%)

= 接線の傾き

= 株価1の変化に対するオプション価値の変化分。ブラックショールズの理論を用いてシステムが計算してくれている実務上便利な指標。

時間価値の減衰

一方、満期が近くなるにつれて、オプションの価値を示す曲線は、本質的価値を示す折れ線に近づきます。これを時間価値の減衰($C1 \Rightarrow C1'$)と呼びます。

3. オプションの時間減衰(セータ)を把握し、ときには味方につけましょう。

オプション買いの戦略には、損失限定的、レバレッジといった長所がある反面、時間が経つにつれてオプションの価値が減衰していく特徴があります。翌日までオプションを保有し続けたらどれ位オプション価値が減衰してしまうのか(セータ*と呼びます。)を把握し、その日のうちにオプションを手仕舞うのか、翌日に持ち越すのかを判断することも肝要です。

*セータに関しては先述の WEB サイト参照。

特に金曜日には週末の間の時間減衰が大きくなってしまうこともありますので、オプションの買い建玉を保有している場合には、週末を超えて建玉を保有し続けるかどうかを検討しましょう。

一方で、時間減衰の特徴を味方につける取引(オプション売り戦略)や、ほぼ時間減衰に直面しない取引手法(=デイトレーディング)を理解して、オプション取引の真髓をフル活用することも考えられます(後述)。

4. オプション価格チェックはタイミングを見計らって。

かぶオプは朝 9 時の寄付き時点から流動性があるわけではなく、通常現物株や日経 225 オプションの市況が落ち着く、寄付きから 30 分後くらいから流動性が上がり、取引コストが低くなる傾向があります。現物株が寄り付いてから暫くしてから相場をチェックしましょう。前場であれば 9 時半位からが目安になると思われます。午後はやや早めに落ち着くので 12 時 45 分くらいからかぶオプ相場をチェックしましょう。

取引コストが低い銘柄を取引しましょう。

5. ～市場での買い気配と売り気配の差に注目～

かぶオプ市場は銘柄が 2,000 を越えており、流動性が高い銘柄とあまり高くない銘柄があります。

買い気配と売り気配の差が原資産価格の 1%を上回るオプションは流動性が低い銘柄と言えますので、権利行使価格や満期を変えることを考えましょう。下表のように原資産の出来高が多い銘柄で、満期が 2 か月以内、株価の現値に対して +/-5%程の範囲の権利行使価格のオプションは、売り買い気配差が小さく＝取引コストが小さくなりがちであり、オプション取引の対象として適している可能性が高いです。

<直近の売り買い気配差が特に小さい銘柄リスト>

- ・ 銘柄のスクリーニング条件: 1か月満期でアットザマネー(ATM)に最も近い行使価格の銘柄で売買気配差/株価 \leq 0.40% (1月21日現在)

原資産 コード	原資産名	満期	行使価格	オプション タイプ	原資産価格 (P)	日中売買気配差 (円) (B)	売買気配差/ 原資産価格 (%) (B)/(P)
1330	上場インテックスファント ²²⁵	2月13日	16000	プット	16170	32.0	0.20%
1330	上場インテックスファント ²²⁵	2月13日	16000	コール	16170	33.0	0.20%
1306	TOPIXETF	2月13日	1300	プット	1321	3.0	0.23%
1306	TOPIXETF	2月13日	1300	コール	1321	3.0	0.23%
5401	新日鐵住金	2月13日	325	プット	336	1.0	0.30%
8306	三菱UFJ	2月13日	650	コール	671	2.0	0.30%
8316	三井住友FG	2月13日	5500	コール	5284	16.0	0.30%
2914	J T	2月13日	3200	プット	3231	10.0	0.31%
2914	J T	2月13日	3200	コール	3231	10.0	0.31%
4502	武田薬	2月13日	4800	コール	4837	15.0	0.31%
7751	キャノン	2月13日	3200	プット	3215	10.0	0.31%
7751	キャノン	2月13日	3200	コール	3215	10.0	0.31%
8316	三井住友FG	2月13日	5500	プット	5284	17.0	0.32%
4502	武田薬	2月13日	4800	プット	4837	16.0	0.33%
6301	コマツ	2月13日	2000	プット	2087	7.0	0.34%
6301	コマツ	2月13日	2000	コール	2087	7.0	0.34%
3382	セブ ^ン &アイHD	2月13日	4200	プット	4264	16.0	0.38%
3382	セブ ^ン &アイHD	2月13日	4200	コール	4264	16.0	0.38%
8604	野村	2月13日	800	コール	792	3.0	0.38%
1605	国際帝石	2月13日	1300	プット	1299	5.0	0.38%
1605	国際帝石	2月13日	1300	コール	1299	5.0	0.38%
7203	トヨタ自動車	2月13日	6500	コール	6300	25.0	0.40%
8058	三菱商事	2月13日	2000	プット	2005	8.0	0.40%
8058	三菱商事	2月13日	2000	コール	2005	8.0	0.40%
9437	NTTドコモ	2月13日	1800	コール	1746	7.0	0.40%
4503	アステラス薬	2月13日	6000	プット	6210	25.0	0.40%

6. オプションの流動性をチェックするのにオプションの出来高の多さにそれほどこだわる必要はありません。

オプションは多数の権利行使価格、満期の組み合わせが存在するなど、銘柄数が膨大であり、流動性があっても銘柄の日々の出来高が高くないことがあります。出来高が少なくても、常時気配値が提示され低コストで取引可能なオプション銘柄も多くあります。建玉の多さや同じ原資産の他の権利行使価格・満期の流動性などを参照するなどして、潜在的な流動性を推し量ることができます。また、第5条の原則で常時買い気配・売り気配が提示されている銘柄をチェックして、取引するオプションを決めることが考えられます。

<参考>

最近のかぶオプマーケットの変化について、記事がございますので、下記 URL をご参照ください。原資産の選び方のコツなど記載しています。



東証デリバティブ市場
TOKYO STOCK EXCHANGE
が変わる!

個人投資家に
収益チャンス
が拡大!

「有価証券オプション」
(愛称「かぶオプ」)
取引活況の背景とは。

▶ 詳細は
こちら

URL <http://money.fanet.biz/study/140107.html>

7. このオプションに注目！ かぶオプの新しい取引手法！「フリーレバレッジ」を活用したトレードを身につけましょう。

買い気配・売り気配の差が特に小さいオプション銘柄に関しては、原資産が1日で1%程動くだけで収益が上がることもあります。つまり、①相場の売り気配でオプションをまず買い建てて、②日中に株価が変動したのちに、③相場の買い気配値でオプションを手仕舞った、としても大きな投資収益を一日で上げられる可能性が高い銘柄も多く存在するのです。しかも、日中の取引時間帯では、オプションではほとんど時間減衰がないので、オプション固有のレバレッジがきいた損益を、ほぼ時間減衰コストが発生しない形で享受できる可能性があります。このように売買気配差が小さなオプション銘柄は短期間の取引に適した特徴を備えていると言えます。

＜特に最近売買気配差が小さい銘柄ランキング上位 30＞

スクリーニング条件:トレードで利益が出やすい＝株価が1%動いたときのコスト控除後の投資リターン(%)の値が大きい銘柄上位 30(1月21日現在)

原資産 コード	原資産名	満期	行使価格	タイプ	オプション		オプション売買		1%株価が想定した方 デイトレードで向に動いたときのコ 利益が出るためコスト控除後の投資リ の株価変動(%) ターン(%)	
					原資産 価格 (円)	プレミアム (円)	デルタ (%)	気配差/原資産 価格 (%)	(S)/(D)	{(P)*1%*ABS(D)- (S)*(P)}/(C)
					(P)	(C)	(D)	(S)	(S)/(D)	
1330	上場インデックスファンド	2252月13日	16000	コール	16170	444	59%	0.20%	0.34%	14.20%
1306	TOPIXETF	2月13日	1300	コール	1321	40	65%	0.23%	0.35%	13.87%
1330	上場インデックスファンド	2252月13日	16000	プット	16170	266	-41%	0.20%	-0.49%	12.77%
4502	武田薬	2月13日	4800	コール	4837	116	59%	0.31%	0.53%	11.68%
1306	TOPIXETF	2月13日	1300	プット	1321	17	-35%	0.23%	-0.66%	9.32%
7751	キャノン	2月13日	3200	コール	3215	88	55%	0.31%	0.56%	8.77%
2914	J T	2月13日	3200	コール	3231	102	58%	0.31%	0.53%	8.55%
8306	三菱UFJ	2月13日	650	コール	671	32	70%	0.30%	0.43%	8.39%
6301	コマツ	2月13日	2000	コール	2087	113	75%	0.34%	0.45%	7.57%
8316	三井住友FG	2月13日	5500	プット	5284	287	-71%	0.32%	-0.45%	7.18%
7751	キャノン	2月13日	3200	プット	3215	70	-45%	0.31%	-0.69%	6.43%
9437	NTTドコモ	2月13日	1800	プット	1746	74	-74%	0.46%	-0.62%	6.61%
3382	セブン&アイHD	2月13日	4200	コール	4264	153	61%	0.38%	0.62%	6.41%
4503	アステラス薬	2月13日	6000	コール	6210	304	73%	0.42%	0.58%	6.33%
7203	トヨタ自動車	2月13日	6500	プット	6300	278	-68%	0.41%	-0.60%	6.12%
8058	三菱商事	2月13日	2000	コール	2005	49	53%	0.40%	0.75%	5.32%
4502	武田薬	2月13日	4800	プット	4837	76	-41%	0.33%	-0.80%	5.09%
8411	みずほFG	2月13日	225	コール	232	11	70%	0.43%	0.61%	5.69%
2914	J T	2月13日	3200	プット	3231	69	-42%	0.31%	-0.74%	5.15%
9020	JR東日本	2月13日	8000	コール	8075	246	58%	0.42%	0.72%	5.25%

8. オプション売り戦略の本質は、「～たら、～れば」の相場感を用いた利回り向上戦略。

投資家の多くは、「この会社好きだから株を買いたいんだけど、現株価では買いたくないなあ。〇〇円まで下がったら、割安だから買っても良いと思うのになあ」とか、「自分が保有している株価は、現値では売りたいくないけれど、〇〇円まで上がれば売却しても良いのになあ」と考えるケースが少なくないようです。

このような相場感を用いた投資戦略として、一般的に「株価が XX 円まで下がったら株を買ってもよい＝プット売りが有効」、「株価が XX まで上がったら株を売ってもよい＝コール売りが有効」と覚えましょう。具体的には、

XX 円権利行使価格のプットの売り戦略:

「XX 円まで下がったら株を買ってもよい」株について、価格下落を待つ間、オプション料を受けとり、ポートフォリオの利回り向上ができる。もし、満期時に実際に株価が権利行使価格より下まで下がっていたら、プットの売り手は(時価よりも高い)XX 円で株を買うことになるが、もともと XX 円まで下がったら買っても良いと考えていたのだから、構わないとする。もし株価が下がらなかつたらプットオプションは権利行使されず、売り手はオプション売却代金が収入になる(利回り向上)。

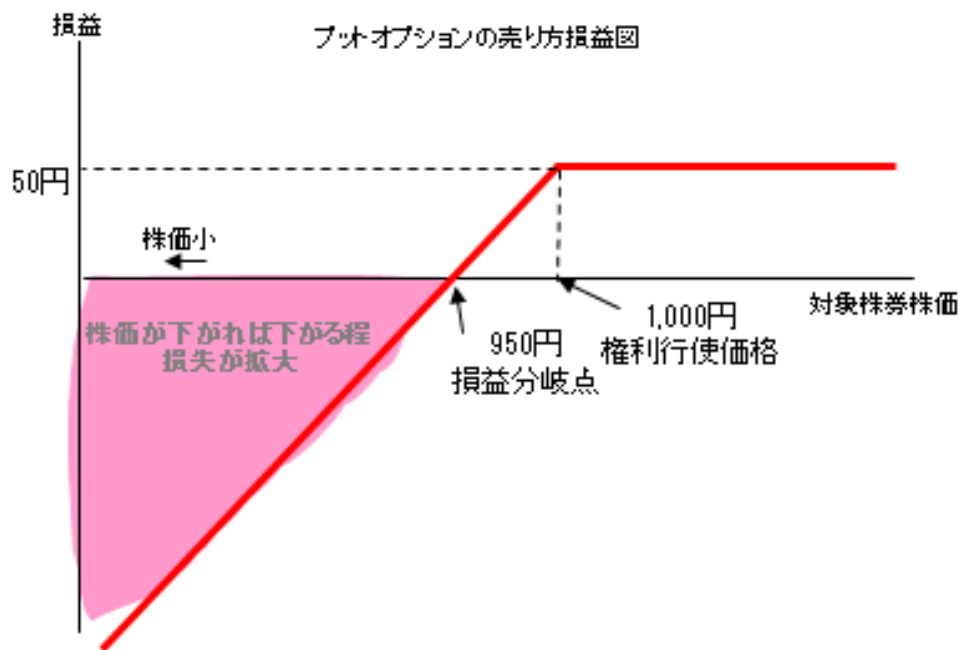
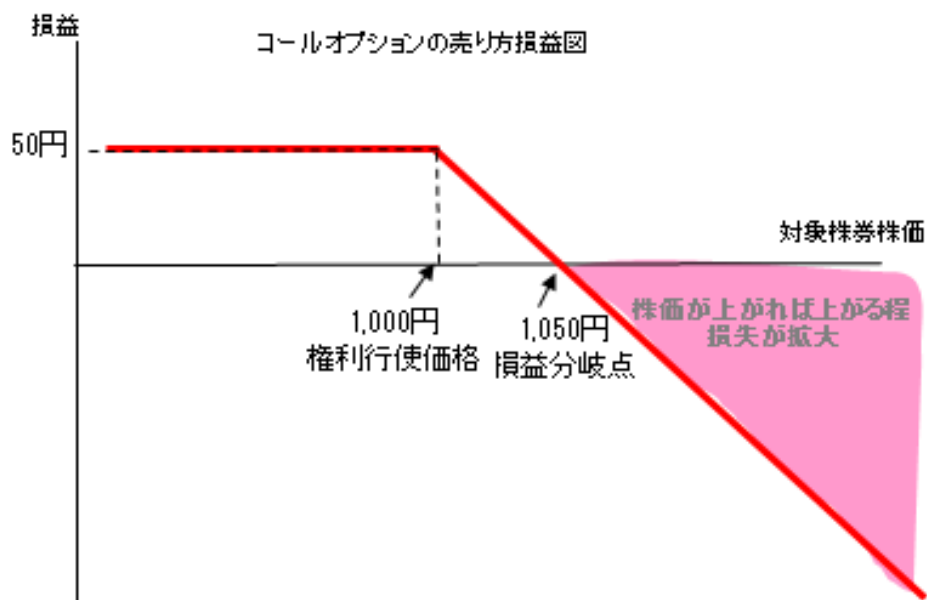
XX 円権利行使価格のコールの売り戦略:

「XX 円まで上がったら株を売ってもよい」株について、価格上昇を待つ間、プレミアムを受けとり、ポートフォリオの利回り向上ができる。もし、満期に実際に株価が権利行使価格より上がったなら、コールの売り手は(時価よりも安い)XX 円で株を売ることになるが、XX 円まで上がったなら売っても良いと考えていたのだから構わないとする。もし、株価が上がらなかつたらコールオプションは行使されず、売り手はオプション売却代金が収入になる(利回り向上)。

上記の戦略は株価変動のリスクをとりながらも、オプションの価値が日々時間減衰することを味方につけた利回り向上戦略として考えることができます。

下図は、権利行使価格が1,000円でオプション料が50円のコールオプションと
 プットオプションの損益図です。図を見るとわかりますように、コールオプション
 の場合は、対象株券の株価が上がるにつれて損失が拡大します。一方、プットオプ
 ションは、対象株券の株価が下がるにつれて、損失が拡大します。

いずれの売り戦略も損失が限定されないことに留意する必要があります。



※手数料、税金等は考慮していません。

9. ターゲットバイ(プットオプション売り)戦略は、株価が急落した場合に損失を被る、というリスクを受け入れたもて、大きな高利回りが期待できる投資手法であることを理解、活用しましょう。
-

現在の株価では買わないが、もし株価が権利行使価格のレベルまで下落したら、そのレベルで買ってよいかと考えるときに利用され、株価が権利行使価格まで下落しなかった場合はオプション売却代金を収入として得られます。株価は大きくは下がらないであろうという相場観を持ちつつ高利回りを追求する投資家にとって有効な手法です。

10. コールオプション売り戦略をもちいてあなたの塩漬け銘柄でも投資利回り向上が
目指せます。

現在保有している株を現在の株価では売れないが、もし株価が XX 円のレベルまで上昇したら、そのレベルで売ってもよいと考えるときに利用され、株価が権利行使価格まで上昇しなかった場合はオプション売却代金を収入として得られます。

投資家は利回り向上を図るため、コールオプションの権利行使価格はPER、PBRや他のテクニカル指標などにに基づき、このレベルなら株を売っても良いという、投資家にとっての売却可能レベルに設定します。

この手法は株の買いポジションを持っている場合に多く使われます(つまり投資家は「株の買い+コールオプション売り」のセットのポジションを持つこととなります=カバードコール戦略と呼びます。)

<ご参考>

カバードコール取引の詳細はコチラ

URL <http://www.tse.or.jp/kabuop/kabako.html>



11. 最大損失を考慮して適切な取引サイズを心がけましょう。

オプションの買い取引の場合は、最大損失は支払ったオプションに限定されますが、逆に言うと支払ったオプション料がゼロになるリスクがあるということです。オプションを使ったレバレッジ取引には、全額失っても良い資金に限り投資しましょう。

オプション売り取引では最大損失が大きくなることがあります。例えばプットの売却では株価が急落した場合には最大で[権利行使価格] \times [オプション数] \times [取引単位]が最大損失になり得ることを、心得て利回り向上を目指しましょう。

12. オプションの買い(レバレッジ戦略)と売り(利回り戦略)をうまく使い分けましょう。

株価が動きそうな予感がする「いざ」というときにはオプション買いでレバレッジをかけ、株価が当面動く材料がなさそうなときには、オプション売りで利回り向上を目指す、などの使い分けを心がけましょう。

特にオプション売り戦略は、1銘柄あたりの取引サイズを大きくしすぎず、粛々と継続的に売却するのが高利回り運用を安定化させるコツのようです。

●オプション買いが成功した例

2013/8/30 に日経 225ETF コールオプション(13年9月行使価格 15000円)を 5.7円で購入したと仮定すると、9/8 に2020年夏季五輪開催都市が東京に決定すると、株価上昇に拍車がかかり、9/10にはコールが 21.5円まで上昇し、約280%のリターンを記録しました。※手数料、税金等は考慮していません。

	2013/8/30
日経 225ETF (1330)	13,620
225ETF コールオプション(清算値) (13年9月行使価格 15000円)	5.7



	2013/9/9
日経 225ETF (1330)	14,670
225ETF コールオプション(清算値) (13年9月行使価格 15000円)	21.5

●オプション売りが成功した例

2013/11/15 に日経 225ETF コールオプション(13年12月行使価格 16000円)を 204.9円で売却したと仮定すると、その後株価の動きが比較的限定されたことで、12/5には 51.2円まで下落して、1,537円(153.7円×10株単位)の収益を確保できました。

※手数料、税金等は考慮していません。

	2013/11/15
日経 225ETF (1330)	15,500
225ETF コールオプション(清算値) (13年12月行使価格 15000円)	204.9



	2013/12/5
日経 225ETF (1330)	15,530
225ETF コールオプション(清算値) (13年12月行使価格 15000円)	51.2

13. 流動性が低い銘柄やオプション手仕舞いには証券会社の RFQ 機能を活用しましょう。

マーケットメイカーの売呼値及び買呼値の提示の対象となっていない銘柄についても、円滑な取引を可能とするため、リクエスト・フォー・クォート (RFQ) という仕組みを東証では用意しています。御希望の銘柄及び数量(任意)を指定した上、RFQ を利用することで当該対象原資産のマーケットメイカーから直接売呼値及び買呼値の提示を依頼(※)することができます。

各証券会社は電話対応やシステム上で RFQ 機能に対応していることもありますので各社に御問い合わせ下さい。

(※)RFQ 機能を用いても、必ず気配提示がなされる訳ではありませんので、注意が必要です。

14. 委託手数料の払いすぎになってしまうケースに注意。

かぶオプの手数料体系は、取扱い証券会社によって異なります。

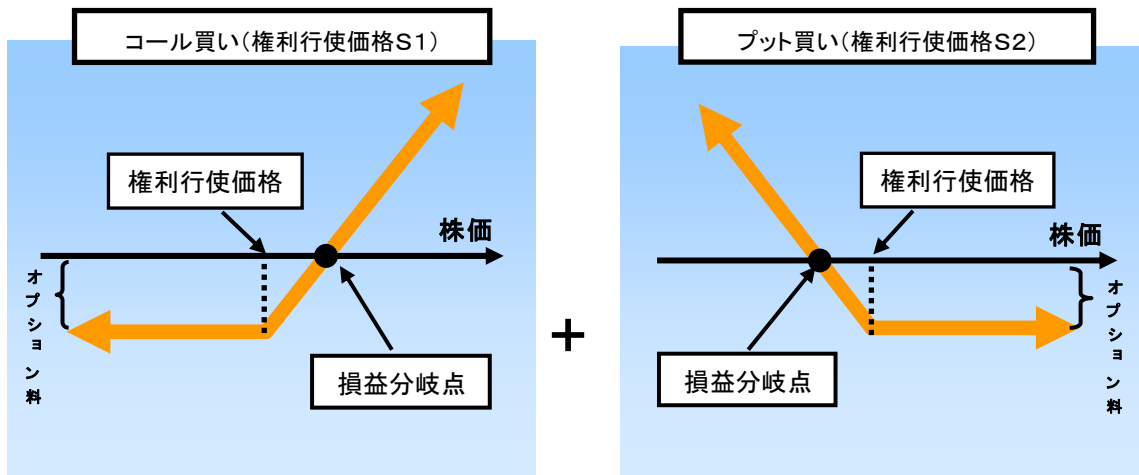
証券会社によっては、取引したオプションプレミアムに対して料率 XX% (最低手数料 YY 円) という課金方式であったり、一方でオプションの取引枚数で 1 枚 ZZ 円 (最低手数料 WW 円) という課金方式であったりします。したがって、取引の枚数やオプション料の組合せにより料金が異なりますが、投資効率を考える際の目安として、取引する額が極端に小さい場合には、オプション料に対して手数料が割高になることがあるようです。

オプション料に対してどの程度まで手数料を払ってよいか (例えば、オプション料の 1 割など) を決めて、割高だなと思った場合には、他のオプションの取引を検討する、取引サイズを大きくするなどを検討しましょう

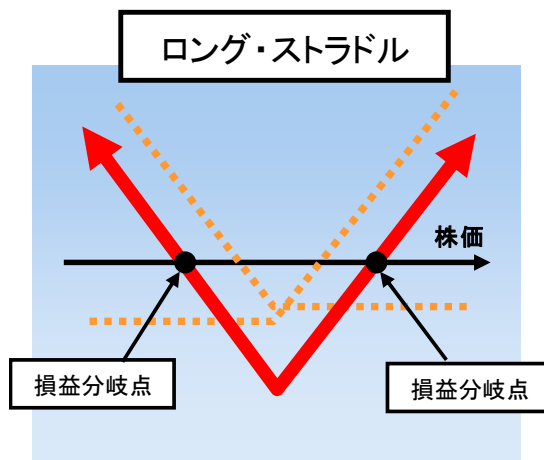
15.

「上か下か分からないけれどとにかく動きそうだ」と思ったときは「ストラドル買い」戦略を検討しましょう

ストラドル買い(ロング・ストラドル)とは同じ権利行使価格(主に ATM 付近の権利行使価格が使用されますが)のコールオプションとプットオプションを同時に購入することです。コールとプットの両方を買うことによって株価が上下のどちらにでも大幅に動いた場合に、収益を出すことができます。逆に株があまり変動しなかった場合はオプション料までの損失が出ることもあり得ます。この手法は決算前など何か大きなイベントが出る前に利用することを検討しましょう。

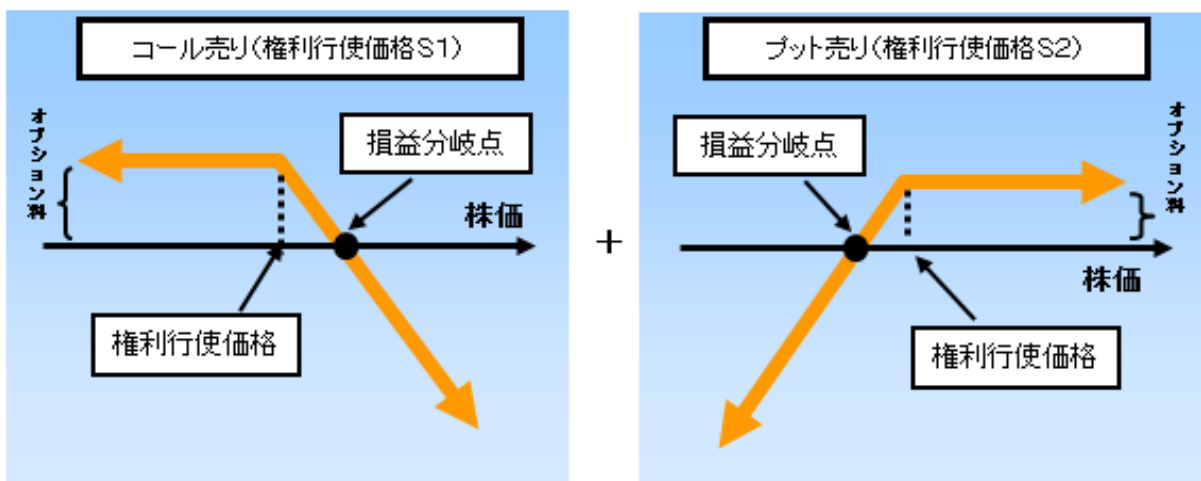


ただし、 $S1 = S2$

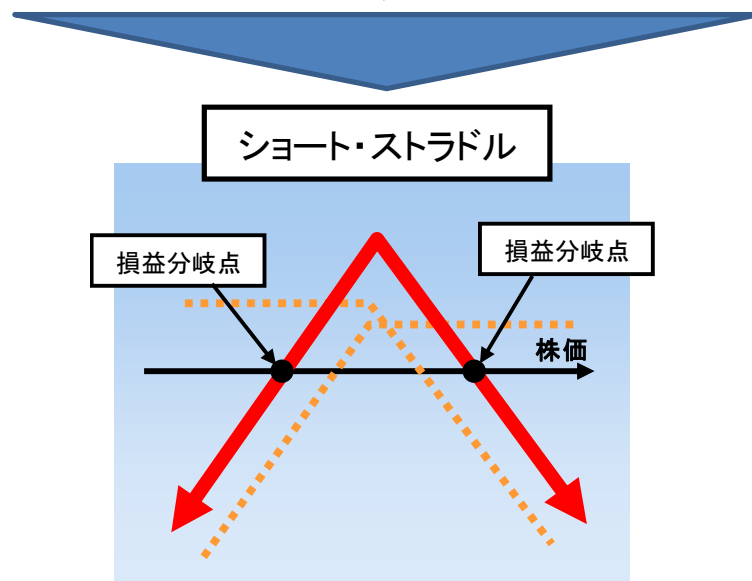


16. 逆に「上にも下にも暫く動かなそう」ならば「ストラドル売り」戦略を検討しましょう。

ストラドル売り(ショート・ストラドル)とは同じ権利行使価格(主に ATM 付近の権利行使価格が使用されますが)のコールオプションとプットオプションを同時に売却することです。コールとプットの両方を売ることによって株価が満期までにあまり変動しなかった場合に、最大プレミアム分までの収益を出すことができます。この手法は決算後、お盆休みや年末など、しばらく株価が動かなさそうな相場の際に利用することを検討しましょう。



ただし、 $S1 = S2$



17. 株が動くと思ってもオプションを買わない方が良いときを把握しましょう:オプション価格の簡易チェック法

例えば、株価が上がると思っても一概にコールオプションを買うべきとは限らないことがあります。コールオプションのオプション料が非常に高く取引されている可能性があるからです。

最も大事なものは、先に御紹介したように取引コストが低い銘柄を選ぶことです。取引所でのオプションの価格形成は効率的(買い手も売り手も存在する)で、たいていの場合はオプション価格が不当に高すぎるなどの心配はありません。

ただし、自分で取引しようと思うオプションの価格が妥当なのかをチェックする簡便法として以下の3つの手法を覚えておくと便利です。

- ① 満期時点での損益分岐点を考えて、自分の相場感が当たったら本当に権利行使価格に到達するかを再考しましょう。
- ② オプションのインプライドボラティリティが、直近の当該銘柄のヒストリカルボラティリティを大きく(例えば2割以上)上回っている場合は、オプション料が高いと考えるきっかけにしましょう。
- ③ オプションのインプライドボラティリティの数値(株価の予想変動率の年率換算値)を16で割ることにより、日率変動率を把握、果たして本当に日々そのような株価変動が起こりそうなのかを再考しましょう。

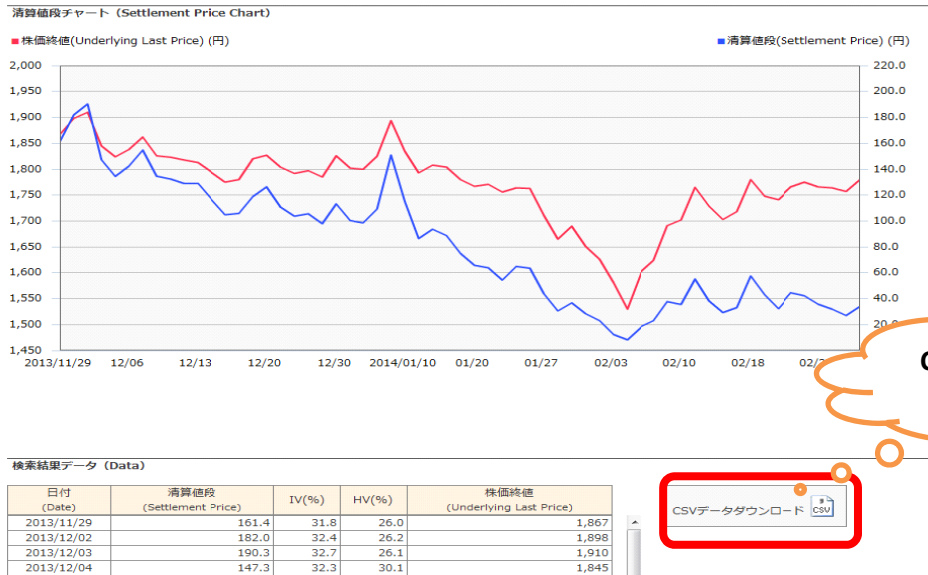
18. 「デルタ」に着目してあなたのオプション取引の勝率を把握しましょう。

第2条で触れた「デルタ(%)」という指標は、株価が上下に等確率で動くという仮定では、当該オプションがインザマネー(権利行使価格に到達する)確率に近くなる性質があります。例えばコールオプションを買うときには、何%くらいの可能性でオプションがインザマネーになるような取引をしているのかを把握するためにデルタを参照します。

またオプションを売って利回り向上を目指す取引をする際には[100-デルタ]%の可能性でオプションから損失が出ることが予想できます。デルタの大きさを鑑みて、自分の取引の確率論的な勝率を把握、判断に活用しましょう。

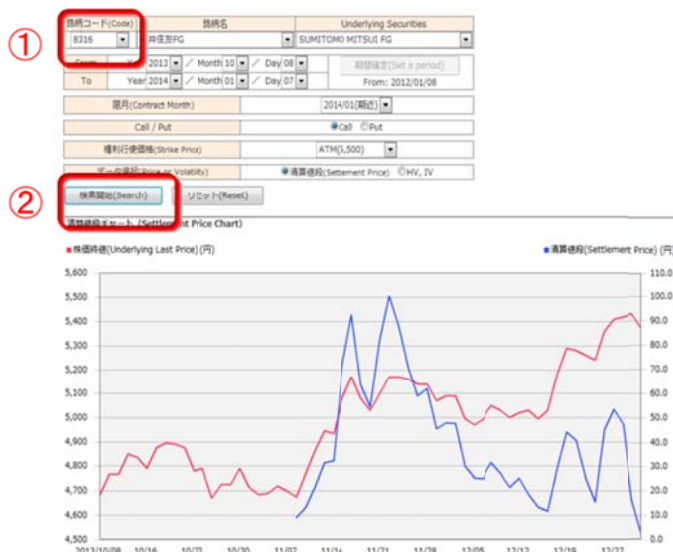
19. 「かぶオプチャート」を用いて、実際に取引する前に研究しましょう。

日々のかぶオプ・ランキング情報を更新しているほか、CSV形式でデータを取得することができます。過去データの研究には最適です。



CSVデータはこちら!

銘柄コードから①銘柄を選択し、②「検索開始」ボタンを押して頂くだけで、期近銘柄の清算値段と原資産価格のチャートを確認できます。期間指定や他限月を別途指定すれば当該チャートが確認できます。



20. かぶオプに関する情報収集に努めましょう。

東京証券取引所などを中心にインターネット上に多くの基礎を学ぶ資料が存在します。インターネットの検索サイトで「かぶオプ」「@kabu_op」「かぶオプチャート」などのキーワードを調べてみましょう。

◆かぶオプナビ◆

かぶオプについて、やさしく楽しく学べる専用サイトです。動画ミニセミナー等もあります。どうぞご覧ください。

<http://www.tse.or.jp/kabuop/>



◆かぶオプシミュレーター◆

かぶオプの取引を仮想体験できるシミュレーターを無料公開しています。下記 URL よりアクセスし、ID登録を行うことで誰でも参加できます。

<http://www.tse.or.jp/rules/sim/index.html>



◆かぶオプチャート◆

IV 上昇率ランキング、IV 下降率ランキングを毎日更新しています。

かぶオプチャート

GO

東京証券取引所 TOKYO STOCK EXCHANGE		かぶオプチャート Option Chart		はじめての方へ First Time Visitor		サイト利用案内 Site Info		東証ホームページへ Home	
2014年01月07日更新									
IVランキング (IV Ranking)									
IV上昇率ランキング (Implied Volatilities Increase Rate Ranking)									
順位(Ranking)	コード(Code)	銘柄名	Underlying Securities	IV	IV前日比(Change)	株価終値(Last Price)	株価前日比(Change)		
1	8766	東京海上HD	TOKIO MARINE HD	27.6%	+49.5%	3,370	-2.7%		
2	6762	TDK	TDK	29.5%	+44.5%	4,920	-0.4%		
3	6758	ソニー	SONY	30.0%	+40.3%	4,590	-0.1%		
4	3382	セブン&アイHD	SEVEN&I HD	30.7%	+39.2%	4,590	-0.1%		
5	4063	信越化学	SHIN-ETSU CHEMICAL	26.1%	+39.2%	4,590	-0.1%		
IV下降率ランキング (Implied Volatilities Decrease Rate Ranking)									
順位(Ranking)	コード(Code)	銘柄名	Underlying Securities	IV	IV前日比(Change)	株価終値(Last Price)	株価前日比(Change)		
1	1330	上場インデックスファンド225	LISTED INDEX FUND 225	20.7%	-0.8%	14,310	-0.1%		
2	7974	任天堂	NINTENDO	41.7%	±0.0%	3,045	-1.1%		
2	8802	三菱地所	MITSUBISHI ESTATE	36.9%	±0.0%	1,270	+1.3%		
2	6752	パナソニック	PANASONIC	34.9%	±0.0%				
2	9433	KDDI	KDDI	34.3%	±0.0%				
IVランキング (Implied Volatilities Ranking)									
順位(Ranking)	コード(Code)	銘柄名	Underlying Securities	IV	IV前日比(Change)	株価終値(Last Price)	株価前日比(Change)		
1	7974	任天堂	NINTENDO	41.7%	±0.0%				
2	8802	三菱地所	MITSUBISHI ESTATE	36.9%	±0.0%				
3	6752	パナソニック	PANASONIC	34.9%	±0.0%				
4	9433	KDDI	KDDI	34.3%	±0.0%				
5	6954	ファナック	FANUC	33.1%	±0.0%				
※各原資産における、直近毎月・ATMに係るオプション									
かぶオプ過去チャート (Option Chart)									
銘柄コード(Code)	銘柄名	Underlying Securities							
8316	三井住友FG	SUMITOMO MITSUI FG							

IVの上昇率や下降率ランキングを毎日更新しています!

過去のIVやIV、清算値
段のデータを見られたり、
CSVデータをダウンロード
できるようになっています!



免責事項:

本資料は、オプション取引に関する概要・市場状況等の説明のみを目的としたもので、オプション取引の勧誘を目的としているものではありません。なお、オプション取引においては、各商品の価格の変動等により損失が生ずるおそれがあります。オプション取引の利用においては、取引金額が顧客の差し入れる証拠金の額に比べて大きい場合、差し入れた証拠金以上の損失が生ずるおそれがあります。相場の変動等により証拠金額に不足が生じた場合には追加差し入れが必要となります。オプション取引を行うに際しては、あらかじめ取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、手数料及びリスクの存在等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますようお願い申し上げます。

かぶオペ取引のコツ 20 か条

平成 25 年 12 月 20 日 第 1 版

平成 26 年 3 月 10 日 第 2 版

編集・発行 (株)東京証券取引所

<http://www.tse.or.jp/kabuop/>



JPX